

というテーマで各界研究者の報告と討論が行われた。

近年の動向としては、①人口の高齢化から生じる新たな都市・住宅問題をテーマとしたものが極めて多いこと、②家族の変化、特に単身世帯の増加に伴い、住宅および社会諸施設の建設に深く関連する世帯数の変化が注目されている点などが挙げられる。  
(佐々井 司記)

## 日本老年社会科学会第36回大会出席報告

日本老年社会科学会第36回大会が9月29～30日の両日にわたって、新潟県長岡市長岡グランドホテルを会場に行われた。高齢化・高齢者に対する関心が高まるなかで、16のセッションに分かれる123の報告とシンポジウムが用意され、多数の参加者の熱心な討議が行われた。一般報告は大きく分けて、ケアシステム、在宅保健福祉、老人施設、高齢者の生活・意識、社会生活・活動、住宅、臨床、介護に分類され、中野は介護のセッションで女性のライフコースの視点から高齢者介護のマンパワーに関する報告を行った。

シンポジウムは Quality of Life の視点から「21世紀の高齢者援助」について開催され、理論と実践の両面から高齢者の多様な実態に即した援助のあり方が議論され、強い共感を呼んだ。

本大会は大会事務局の尽力によって実に見事な運営がなされたが、医療、福祉関係の参加者の比重が年々高まり、人口研究からの参加が少なくなっているのが残念である。  
(中野英子記)

## 外国関係機関からの来訪者

(1994年7月2日～1994年10月1日)

- |       |  |
|-------|--|
| 7月18日 | Robert S. Hyams (First Secretary, Environmental, Scientific, and Technological Affairs, Embassy of the United States of America)   |
| 7月22日 | Merry White (Edwin O. Reischauer Institute of Japanese Studies, Harvard University, the United States of America)<br>Katty Kay (Correspondent, British Broadcasting Corporation, the United Kingdom) |
| 7月25日 | Michel Biart (Administrator, the Commission of the European Communities, the Kingdom of Belgium)   |
| 7月27日 | Tim Miller (Fellow, Program on Population, East-West Center, the United States of America)   |
| 8月19日 | Tersa Watanabe (Correspondent, Los Angeles Times, the United States of America)<br>Ben Bradshaw (Correspondent, British Broadcasting Corporation, the United Kingdom)                                |
| 8月23日 | Pierre-Antoine Donnet (Correspondent, Agence France-Presse, the French Republic)   |
| 8月25日 | Debra Traynor (Cable News International, Inc., CNN, the United States of America)  |
| 9月13日 | Jean-Francois Estienne (Maison Franco-Japonaise, the French Republic)  |
| 9月29日 | Maria Pereira (Brown University, the United States of America)   |